



お元気ですか  
志村 たかよし です

第499号 2010年6月27日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1  
電話 3546-5563  
FAX 3546-9570

## 第2回定例会で、消費税増税について

# 「生活に困っている人をいじめるとは思わない」と区長

6月18日～30日の会期で、区議会第2回定例会が始まりました。21日、日本共産党を代表して田辺七郎区議と鞠子勝彦区議が質問しました。

ビックリしたのは、消費税増税に対する区長の答弁です。

田辺区議が、

「菅首相が消費税率10%の大増税を打ち出した。大企業減税の穴埋めの増税計画だ。消費税は所得の少ない人ほど負担が重い、最悪の大衆課税。庶民を苦しめ、景気低迷に拍車をかけることにならないか」と質問したところ、

区長は、

「消費税が3%から5%になったとき、消費が冷え込み、景気は後退した。増税は慎重に検討される



べき」と言いつつ「最悪の税と思わない。生活に困っている人をいじめるとは思わない」との見解を示しました。

消費税が10%になったら、4人世帯で年間16万円負担が増え、34万円もの消費税を払わなければならなりません。  
それでも区長は「消費税増税は生活に困っている人をいじめない」と言い張るのでしょつか。

## 日本共産党の質問項目

### 田辺七郎区議の質問

- ① 新たに発足した菅内閣の政治姿勢について
- ② 「地域主権改革」一括法案と増大する保育所待機児対策について
- ③ 働く貧困層の増大と生活保護行政について
- ④ 「築地市場移転反対・現在地での再整備を」求める活動の推進について
- ⑤ 環2道路の地上化・高架化の工事の中止を東京都に求めることについて
- ⑥ 環境破壊を加速する超高層ビル建築中心のまちづくりの転換について
- ⑦ 中央区の深刻な大気汚染の広がりとお公害患者の救済について
- ⑧ 違法状態で長年放置されてきた茅場町ビル問題について

### 鞠子勝彦区議の質問

- ① 重要な文化資産としての復興小学校について
- ② 少人数学級について



「沖縄の心」が一つに結集し、日米政府を動かす9万人余の沖縄県民大会＝4/25（写真は「赤旗」より）

普天間基地問題で、管内閣は「国外、最低でも県外」という公約を踏みにじる「日米合意」を実行するのではなく、普天間基地の無条件撤去を求め、アメリカと本腰をすえた交渉

を行うべきではないかと区長にたずねたところ、「早期解決に期待する」との答弁にとどまりました。



保育所待機児童解消のための認可保育所の整備について、区内の国有地、都営地の活用調査や候補地の検討が進んでいるのか聞いたところ、区長は「すぐ活用できる物件はない。これからも用地取得に努める」と答えました。

また、京華スクエアおよび労働スクエア跡地の活用については「難しい」との見解を示しました。

今年3月の生活保護世帯が全国で134万3944世帯にのぼり、生活保護受給者は186万6157人（6月9日厚労省発表）と、過去最多を更新しています。

中央区でも、06年以降、増加の1途をたどっており、今年5月末で、731世帯、837人となっています。

区長は、生活保護受給者の増大について「（その背景に）きびしい雇用情勢がある」ことを認めました。



築地市場「移転」問題では、日本共産党都議団が、情報公開で入手した新市場計画地の「適用実験」資料が、微生物処理実験や地下水浄化処理実験などの基本的データがすべて

黒塗りにされており、実験が実際に行われているかどうかさえ不明であること。

さらに、「汚染物質処理に係る技術相談」という東京都と専門家のやり取りもすべてが黒塗りという異常な東京都のデータ隠しについて、区長はどのように考えるのかの質問に「不安をつみ信頼性を損ねる」と批判的な答弁をしました。

都に対しすべての情報を開示することを求める行動を区長は起こすべきではないかとの質問には「情報公開の徹底を都に求める」と答えました。



豊洲実証実験現場＝5/18の視察で

「意見、要望など、お気軽に」連絡ください。03-6366-0000

ブログを毎日更新しています。「志村たかよしワールド」と検索してごらんください。